

さくら保育園 不審者訓練

講習者：警備センター
十和田ビルサービス

毎年11月に園で行っている不審者訓練。警備員さんに実演して頂いています。警備員さんが不審者に扮装し、園内敷地に侵入した時の職員の対応の仕方を体験し学びます。園児の安全を確保し守ることができるよう取り組んでいます。

当日の様子



不審者から遠ざけ子ども達を避難させる 園内に侵入した不審者対応と防御、警備員さんと共に不審者の確保 警備員さんによる「いかにおすし」の講習と実践



一人では行動しないようにしましょう。

写真の①では、講習をふまえて、実践をしました。

- ①知らない人に声をかけられたら…
「助けてー！！」と大声を出してすぐ逃げましょう
- ②大人の人へ逃げて助けを求めましょう
〇〇された 〇色の車だった 眼鏡をかけていた
など特徴をお話できるといいですね

職員は警備員さんより護身術も教えて頂きました！【不審者に手首をつかまれたときの対処法】

- ① 手首をつかまれた！
身を守るために必要なのは、「相手を倒す」ためのパワーではなく「安全に逃げ出す」ための技術です。
- ② つかまれた腕のほうの手のひらを、大きく「パー」のかたちを開きます。軽く手首を回し、手のひらが真横を向く（親指が上にくる）ようにまっすぐ立ちます。
- ③ つかまれた腕と同じほうの足で、相手に向かって、大胆に一步踏み込みます。ためらうとかえって危険です。思い切って、大きく足を踏み出しましょう。



親指の付け根で押す

真横に向けると、親指の付け根が相手の母指球筋（親指を動かす筋肉）を圧迫し、拘束がゆるみます。



相手の力が強いときは、逆の手で下から支える

踏み出した足に体重を乗せながら、自分の身体を伸ばるようにしてひじを高く上げます。相手の手ははずれるので、すぐにその場から逃げましょう。

